

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	競技力向上支援体制の充実			担当部局	スポーツ庁	作成責任者	
事業開始年度	昭和43年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	競技スポーツ課	競技スポーツ課長 西川 由香	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会優秀者 顕彰規定第2条、スポーツ功労者顕彰規定第2条			関係する 計画、通知等	第3期スポーツ基本計画(令和4年3月25日策定) 持続可能な国際競技力向上プラン(令和3年12月27日策定)		
主要政策・施策	-			主要経費	文教及び科学振興		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	(1) 競技スポーツ指導者等の顕彰等 オリンピック・パラリンピック等国際競技大会において優秀な成果を挙げた者等に対する顕彰・表彰等を行い、スポーツの振興等に資する。 (2) 委託事業選定委員会等 我が国の国際競技力の向上及びスポーツの振興等に資する事業の実施に当たって、効果的な事業内容の検討等を行う。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	(1) 競技スポーツ指導者等の顕彰等 我が国の国際競技力の向上及びスポーツの振興等に貢献した者に対する文部科学大臣による顕彰・表彰等を行う。 (2) 委託事業選定委員会等 我が国の国際競技力の向上及びスポーツの振興等に資する事業を委託するに当たり、外部有識者で構成するスポーツ庁競技スポーツ課等技術審査委員会を設置し、調査審議することにより、最適な事業の選定等をする。						
実施方法	直接実施						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	21	25	25	23	23
		補正予算	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-		
		予備費等	-	-	-		
	計	21	25	25	23	23	
	執行額	18	21	19			
執行率 (%)	86%	84%	76%				
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)	86%	84%	76%				
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由			
	庁費	20	20	※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致し ない場合がある。 前年同。			
	委員等旅費	2	2				
	諸謝金	2	2				
	職員旅費	0.2	0.2				
	計	23	23				

活動内容 (アクティビティ)		我が国の国際競技力の向上及びスポーツの振興等に貢献した者に対する文部科学大臣による顕彰・表彰等を行う。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
		競技スポーツ指導者等の顕彰等の実施	競技スポーツ指導者等の顕彰等の実施数	活動実績	回	2	2	3			
				当初見込み	回	3	5	5	5	5	
単位当たりコスト		算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
		競技スポーツ指導者等の顕彰等執行額／顕彰等実施数			単位当たりコスト	円	7,440,500	10,971,000	5,468,845	4,000,000	
					計算式	円/回	14,881,000/2	21,942,000/2	16,406,535/3	20,000,000/5	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 6年度	目標最終年度 -年度	
		競技スポーツ指導者等の顕彰・表彰等を行う	競技スポーツ指導者等の顕彰・表彰者数	成果実績	人	-	-	-	-	-	
				目標値	人	-	-	-	25	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)		完了報告書等 ※新規アウトカム設定									
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	11 スポーツの振興								
		施策	11-3 国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備	政策評価書 URL	https://www.mext.go.jp/content/20221012-mxt_kanseisk01-000024706-08.pdf						
			該当箇所	施策目標11-3-3							
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:	-							
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-							
該当箇所			-								

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業は、第3期スポーツ基本計画の「(3)国際競技力の向上」においてその必要性が明記されており、政策の優先度が高い事業である。我が国のトップアスリートの活躍は、国民に誇りと喜び、夢と感動などをもたらすものであるため、国際競技力の向上等に資する本事業は、広く国民のニーズがある事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国が定める顕彰制度に基づいた式典の開催、国の委託事業を審査する選定委員会等の経費であるため、国が実施する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	第3期スポーツ基本計画においてその必要性が明記されるなど、政策の優先度が高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	選定にあたっては、見積り合わせ等によりその妥当性や競争性を確保し、可能な限り低廉な価格で契約を締結するよう図っており、妥当である。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	受益者との負担関係や事業経費の費目・用途の適正化のため、より可能な限り低廉な価格での契約となるよう、内容の精査を行った上で契約を締結するなど、その必要性や妥当性について適切な執行に努めている。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	委員会等を省内やオンライン形式等により開催するなど、コスト削減に努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	受益者との負担関係や事業経費の費目・用途の適正化のため、より可能な限り低廉な価格での契約となるよう、内容の精査を行った上で契約を締結するなど、その必要性や妥当性について適切な執行に努めている。また、表彰等に直接必要な経費に限定して支出しているため、妥当である。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	執行については見積り合わせの数を増やすなど、より一層のコスト削減を図っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	成果目標については、第3期スポーツ基本計画から設定を行っており、当該事業においては、外部有識者の意見に基づき、国際競技力向上等に資する事業の委託先の公正公平な選定や効果的な事業内容の検討をするなど、我が国の国際競技力の向上等が着実に図られるよう努めている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	事業実施に当たっては、競争性を確保することでコストの削減につなげた。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大による影響があったが、書面審査やオンライン形式等による委員会等の開催を実施するなど工夫することで、当初見込みに見合った目的を果たすことができた。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	・競技スポーツ指導者等の顕彰等については、開催数に当初見込みと差があるが、国際競技大会において優秀な成果を挙げたアスリート等に対しては漏れなく顕彰しており、委託事業選定委員会等においても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあったが、書面審査やオンライン形式による開催を増やすなど工夫することで委託事業における委託先の選定・評価等を実施することができている。 ・予算の執行については、見積り合わせ等により適正な執行に努めるとともに、その妥当性や競争性を確保したことで、コストの削減につなげている。	
	改善の方向性	予算の執行については見積り合わせの数を増やすことでより一層のコスト削減を図りつつ、引き続きオンライン形式等による委員会の開催等を実施することで事業の効率性、有効性の確保に努める。	

外部有識者の所見

外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

事業内容の一部改善の

この事業は、連続して不用額が発生しており、特に令和3年度決算において執行率が低くなっていることから、より詳細な要因を分析したうえで、工程管理等を行いながら、予算執行の適切な改善に努めるべきである。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

改年改善度を内検に

本事業の実施にあたっては、見積もり合わせや入札を実施することで適切に競争性を確保し、単位当たりコストの削減を図っているところである。また、令和3年度予算については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初予定していた活動が実施できなかったことが要因であると分析している。コロナ対策の進展に伴い事業を再開しており、従来と同程度の活動を見込んでいるため、概算要求額へ反映はしないものの、引き続き、予算の効率的で適正な執行に努め、事業の適切な実施を図ることとする。

備考

スポーツ基本計画URL http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/

関連する過去のレビューシート of 事業番号

平成23年度	356			
平成24年度	385			
平成25年度	348			
平成26年度	341			
平成27年度	333			
平成28年度	313			
平成29年度	325			
平成30年度	329			
令和元年度	文部科学省 - 0323			
令和2年度	文部科学省 0326			
令和3年度	2021 文科 20 0350			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

スポーツ庁
19百万円

庁費 3.3百万円
 委員等旅費 0.4百万円
 諸謝金 0.7百万円

(1) 競技スポーツ指導者等の顕彰等
 我が国の国際競技力の向上及びスポーツの振興等に貢献した者に対する文部科学大臣による顕彰・表彰等を行う。
 (2) 委託事業選定委員会等
 我が国の国際競技力の向上及びスポーツの振興等に資する事業を委託するに当たり、外部有識者で構成するスポーツ庁競技スポーツ課等技術審査委員会を設置し、調査審議することにより、最適な事業の選定等をする。

請負【一般競争入札(最低価格)】

A. 株式会社宮本商行
14百万円

請負【随意契約(少額)】

B. 株式会社セレスポ
0.3百万円

請負【随意契約(少額)】

C. 株式会社近畿日本ツーリストコーポレートビジネス
ポレートビジネス
0.3百万円

競技スポーツ指導者等の顕彰等に係る記念品(銀盃等)の作成および会場の借上げ。

費目・用途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A. 株式会社宮本商行			B. 株式会社セレスポ		
費目	用途	金額(百万円)	費目	用途	金額(百万円)
雑役務費	記念品(銀杯)作成(競技スポーツ指導者等の顕彰等)	14	雑役務費	顕彰・表彰式の会場設営、式典運営(競技スポーツ指導者等の顕彰等)	0.3
計		14	計		0.3
C. 株式会社近畿日本ツーリストコーポレートビジネス			D.		
費目	用途	金額(百万円)	費目	用途	金額(百万円)
雑役務費	顕彰・表彰式におけるバスの車両の雇上げ(競技スポーツ指導者等の顕彰等)	0.3			
計		0.3	計		0

